

ようこそ雨水市民の会へ

まちに暮らす人のほとんどが、遠くの水源から届く水道水を使う一方で、頭上に降る雨の多くは下水道を通して捨てられています。雨水活用は、ためて水資源として有効に使い、浸透して下水道への負荷を減らします。雨を通して身近な水循環を知ることで、一人ひとりが「くる水・ゆく水」の流れを考えるきっかけとなります。上質の水道水をトイレに流していること、外国産のボトル水を購入していること、水資源の乏しい国で貴重な水を使って作られた食料や日用品等を日々使っていることなどに対し、疑問や気づきが生まれるかもしれません。他国や他地域の水源に負担をかけるのではなく、頭上の水源とも言える雨水を賢く活かすことが、差し迫る水危機への解決につながるのではないのでしょうか。

雨はすべての生命を育み、地球環境を守っていくために欠かせないものです。私たちは「雨水利用」という人間本位の考え方から、使わせてもらっているという意味で「雨水活用」という言葉を使っています。NPO法人雨水市民の会は、この雨に学び、感謝し、雨を活かすことが当たり前になる社会を目指しています。

あなたも雨水市民の会に参加して、雨と共生するまちづくりや暮らし方や社会について一緒に考えていきませんか。あなたの入会を心からお待ちしております。きっと雨の日が楽しくなりますよ。

2021年12月

我々が目指すもの

1. 雨は流せば洪水、ためれば資源。雨水タンクを街に無数につくって身近な水源をつくりましょう。雨を浸透して緑を育て地下水を涵養し、グリーンインフラを進めましょう。雨水活用によるミニダムをまちいっばいに広げて洪水や渇水を防ぎ、地域の水循環を取り戻しましょう。
2. ライフライン(上下水道など)依存から、ライフポイント(雨水タンクや井戸など)を整備して災害に強いまちを目指します。
3. 雨を大切にすくらしと文化を究め、未来人に伝えていきます。雨の環境学習を通して豊かな感性を取り戻し、地球人と未来人の目で雨を活かす人材を育てていきます。
4. 世界の空はつながっています。地球規模できれいな大気を取り戻し、雨を活かして世界の飲み水の水危機を救います。
"No more tanks for war, tanks for peace!"
“戦争のタンク(戦車)より平和のタンク(雨水タンク)を!”



雨水活用は地球を救う



雨水市民の会

People for Rainwater

“雨づくし”事務所にきてみて!

雨水市民の会の事務所は、東京の下町、墨田区向島にあり、周辺の路地には、雨水活用と防災設備を兼ねた「路地尊」が多数あります。事務所はレトロな雰囲気の鳩の街通り商店街に面していて、入口には、緑色の大きな天水桶と雨水タンク「天水尊」、「雨のつぼ庭」があり、事務所内の本棚は雨の絵本ひろばの絵本約900冊が収蔵されています。天井を見上げれば傘の生地のガーランドが賑々しく、雨の音を奏でるレインスティックもあります。まさに“雨づくし”の事務所です。

「雨タスサロン」など、イベントも時々行っていますので、ホームページでチェックしてから来てみてください。



■墨田に里帰りした天水桶 江戸時代に本所(現在の錦糸町)で、味噌醤油問屋を営んでいた松田家が、火事の多かったまちで店を守るために1853年(ペリー来航の年)に鑄造したものです。関東大震災と戦災により店はなくなりましたが、子孫は代々これを受け継ぎ、目黒、成城へと住まいの移転とともに天水桶も移されました。現在の当主である松田宏さんから「墨田に里帰りさせたい」という申し出を受けて雨水市民の会が貰い受け、2015年5月に162年ぶりに戻ってきました。



🌧️ お問い合わせは・・・

特定非営利活動法人 **雨水市民の会 事務局**



〒131-0033
東京都墨田区向島 5-49-3
FAX : 03-6657-1416
E-mail : office@skywater.jp
HP : <https://www.skywater.jp/>

雨水市民の会のあゆみ

- 1995年 「雨水利用東京国際会議」実行委員会を母体として「雨水利用を進める市民の会」発足 *1998年「雨水利用を進める全国市民の会」に改名
- 2003年 「雨水市民の会」に改名(2006年 NPO法人化)
- 2015年 鳩の街に事務所移転 / 江戸の天水桶里帰り / 「雨カフェ」オープン

■雨水会議の開催、共催

- 1994年 「雨水利用東京国際会議」開催
- 1995年 「雨水フェア(墨田区)」開催。以降2001年まで、沖縄、高松、東京などの地域で産官学民による雨水会議を共催で開催
- 1999年 「雨水利用アジアセミナー(生命を救う雨水利用)」開催
- 2003年 「世界水フォーラムin京都(水危機解決の切り札としての雨水)」共催
- 2005年 「雨水東京国際会議(つなごう世界、救おうアジアの水危機)」開催
- 2008年 「雨水ネットワーク会議」設立
「第1回雨水ネットワーク会議全国大会」を東京墨田区で開催
以降各地の全国大会開催に支援 *2015年「雨水ネットワーク」と改名
- 2009年 「第8回都市排水モデリング及び第2回雨水収集管理合同国際会議」の共同企画及び「開催記念ポスト・イベント:雨水都市国際セッション2009」を開催
- 2014年 「連続講座水の五感ワークショップ〜めぐる・めぐみの水カフェ」共催
- 2021年 「第13回雨水ネットワーク全国大会」共催

■国内外の雨水活用支援

- 1995年 阪神淡路大震災で被災地に雨水タンク100基寄贈
- 2000年 雨水利用国際協力事業をバングラデシュにおいて開始
以降、スカイウォータープロジェクトとして雨水タンク普及事業を実施
- 2005年 愛・地球博・愛知万博「地球を救う雨水利用」に企画協力
- 2007年 「water」展(21_21DESIGN SIGHTの企画展)制作に協力
- 2013年 東日本大震災被災地 / 陸前高田にて「雨水利用事業者の会」と共同支援

■受賞

- 2002年 「第4回日本水大賞 / 大賞」、「東京都環境賞 / 都知事賞」
- 2009年 「循環・共生・参加まちづくり」環境大臣賞受賞
- 2014年 第7回いい川・いい川づくりワークショップ/いいネットワーク・いい協働賞
- 2015年 スイス下水道研究所のいるる研究発表大会 ユニークプレゼン「雨水の力は大きいぞ」



水循環が楽しく学べるすどころ



雨アート



「雨タスサロン / 雨+書道」



「雨の絵本ひろば」



雨水の水質調査

■水の環境学習事業

- 2001~2016年 すみだ環境ふれあい館運営管理受託 / 2006年「雨の絵本ひろば」開設 / 雨の環境学習事業実施
- 2012年 循環の部屋「つながる一む」を企画制作
- 2011~2018年 ライオン(株)と共催で雨活アイデアコンテストを実施
- 2014~2019年 武蔵野市水環境連続講座「水の学校」企画運営受託
(2015年当該講座が国土交通省「循環のみち下水道賞」受賞)
- 2016年~ 夏休みすみだ環境プログラムの一部受託
- 2019年 葛飾区環境講座にて「ペットボトルで作る雨のつば庭」受託
- 2021年 雨水貯留浸透技術協会主催オンライン連続講座「雨でつながる水循環入門」受託

■出版

- 1994年 「やってみよう雨水利用」(8ヶ国語に翻訳)
- 2001年 「雨の事典」(英語に抄訳)
- 2008年 「天水活用マニュアル」(日・英・ベンガル語)
- 2011年 「雨の詩集」
- 2013年 Webあまみず(雨水活用情報サイト)配信。
- 2014年 「雨つぶぐるぐるすどころ」(第7回いい川・いい川づくりワークショップ入賞)



あまみず

組織体制

2021年12月現在

- 理事会
 - 理事長 山本 耕平
 - 副理事長 佐原 滋元 高橋 朝子 松本 正毅
 - 事務局長 高橋 朝子
- 執行機関
 - 総務委員会 広報委員会 普及・環境学習委員会
 - 企画・渉外委員会

各事業活動

- 研究・実践活動 ~ 雨を知る・極める
雨水活用コンサルティング、手作りタンクの製作講座、雨水活用の水質調査・研究
- 普及・環境学習活動 ~ 雨を楽しむ・発信する
雨タスサロン(雨や水について講師と歓談。オンラインあり)、Webあまみず等による情報発信、イベント出展、「雨つぶぐるぐるすどころ」の販売や出張ワークショップ
- 研修・学習事業受託 ~ 行政・国際機関・企業との連携
グリーンインフラ、景観デザイン、災害対応のシミュレーション等研修プログラムの提供、雨水活用まち歩き、講座・出張授業
- ネットワーク・提言活動 ~ 全国規模の雨水活用普及を推進
雨水ネットワークへの参画、水循環基本法・雨水利用の推進に関する法律等の検討委員会への参画
- 海外支援活動 ~ バングラデシュ・スカイウォーター・プロジェクト
バングラデシュで現地パートナー等を通じて、雨水活用の普及の支援
- 地域活動 ~ 墨田区を拠点に
雨の日アート、「雨のつば庭」作り、雨カフェ、雨の絵本ひろば、すみだまつり・すみだ環境フェアへの出展、雨水菜園・防災まちづくりの市民グループとの連携



「雨つぶぐるぐるすどころ」



あなたも参加してみませんか?

● 研究・実践活動



手作り雨水タンクづくり講座

● 普及・環境学習活動



イベント出展 & ワークショップ



「エコプロ」

● 研修・学習事業受託



夏休みの子ども環境講座

● ネットワーク・提言活動



「雨水ネットワーク全国大会」

● 海外支援事業



PR Bangladeshの活動支援

井戸水がヒ素汚染されているバングラデシュにて雨水タンクを普及する活動を支援 [SkyWater Project]

● 地域活動



雨水まち歩き & 雨のつば庭づくり



地域イベント参加



「たもんじ交流農園」参加協力